

シラバス(授業概要)				年度	
				2024年度	
				科目コード	
時間数は45分換算					
授業科目名			授業形態		学科・コース
コミュニケーション活動Ⅱ			講義・演習		ファッションデザイン科
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	通年	必修	60	2	カルフォ 香奈
授業の目的・目標					
クラスや学科でのグループ活動をとおして、社会性を身に着ける。ファッションに役立つ企画展・展示会などの鑑賞で視野を広げ、リクリエーションを通してコミュニケーションの大切さを学ぶ。					
授業の概要					
各種プログラムを通して、感性の向上とコミュニケーションの重要性を理解し、相手に考えや意思を伝えることを学ぶ。					
成績評価の方法					
参加意欲や姿勢・レポートなど総合的に評価する。				平常点	50%
				レポート	50%
使用テキスト・教材					
授業内容・授業計画					
			時間数		
1. オリエンテーション			4	時間数	
2. "			4		
3. "			4		
4. "			4		
5. 学校行事・学科活動			4		
6. 芸術鑑賞			4		
7. "			4		
8. 健康診断			4		
9. レクリエーション			4		
10. "			4		
11. "			4		
12. "			4		
13. ファッション校外研修			4		
14. "			4		
15. "			4		
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。					
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)				年度	
				2024年度	
				科目コード	
時間数は45分換算					
授業科目名			授業形態		学科・コース
服飾造形ⅡA			実習		ファッションデザイン科
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	前期	必修	60	2	長野 景惟
授業の目的・目標					
既存の基本パターンから制作の流れの理解、パンツ構造と縫製方法を身につける。					
授業の概要					
パンツの基本的な構造を学び、作図・仮縫いを経て体型に合わせたパンツを縫製する。					
成績評価の方法					
1. 作品の完成度 2. 作品の提出 3. 授業態度				課題	40%
				提出期限	20%
				学習意欲	40%
使用テキスト・教材					
誌上・パターンパンツ編テキスト、文化ファッション大系服飾③、洋裁道具一式					
授業内容・授業計画					
			時間数		
1. 授業基本説明、採寸			2		
2. 実物製図			4		
3. 裁断、仮縫い			4		
4. 補正・パターン作り(縫い代つき)			4		
5. 生地裁断、印付け			4		
6. 部分縫い①サイドシームポケット			4		
7. ②脇ポケット			4		
8. 本縫い(ポケット・股下・裾)			6		
9. 部分縫い③ファスナー付け			4		
10. ④ベルト			4		
11. 本縫い(ファスナー・ベルト・ボタン又はホック)			14		
12. 仕上げアイロン、仕様書まとめ			6		
13.					
14.					
15.					
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。			服飾造形		
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)				年度	
				2024年度	
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
服飾造形ⅡB		実習		ファッションデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	前期	必修	120	4	戸村 寿恵子
授業の目的・目標					
仕様書を書く事で、縫製手順を知り、縫製方法、応用力が身に付く。					
授業の概要					
1年次に学んだ知識と技術を応用発展させ、縫製工程を理解した上で工業用パターン、工業用技術を身につけ、3年次へのパターン検定/ブランド/卒業制作等に繋げる。					
成績評価の方法					
作品の完成度、製作物・部分縫い（2種類）・ポートフォリオの提出、授業態度				課題	80%
				平常点	10%
				学習意欲	10%
使用テキスト・教材					
文化ファッション大系服飾造形基礎 ジャケット・ベストテキスト、洋裁道具一式、縫製工程プリント配布					
授業内容・授業計画					
		時間数			時間数
1.	ディテール説明リサーチ宿題	2	16.	見返し表衿付け始末	2
2.	ジャケットのデザインと作図		17.	袖作り・袖つけ・いせ込み説明実習	8
3.	黒板製図（ノッチドラペル・ピークドラペル）	12	18.	裏地切替・見返し合わせ	4
4.	黒板製図（ピークドラペル）デザイン画宿題		19.	衿の四つ止め・表・裏の合わせ衿の中綴じ	8
5.	デザイン画チェック	2	20.	裏地袖付け・脇の中綴じ・裾上がり止め	4
6.	実物パターン作成・チェック	12	21.	裾とじ・見返し裾千鳥がけ・ラベル星止め	4
7.	仮縫い裁断・印付け・組立	10	22.	仕上げアイロン・ボタンホール・ボタン付け	2
8.	仮縫い完成・修正されたパターン完成	12	23.	提出ノートまとめ	2
9.	裏地のパターン製作・裁断	6			
10.	ポケット部分縫い（フラップポケット）	8			
11.	ポケット部分縫い（箱ポケット）				
12.	表布裁断芯はり	10			
13.	テープはり説明実習				
14.	ダーツ切替ポケット作り	8			
15.	肩・脇縫い・地衿付け	4			
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。			服飾造形Ⅰ・Ⅱ		
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)				年度	
				2024年度	
				科目コード	
授業科目名			授業形態		学科・コース
ハンドテクニク			実習		ファッションデザイン科
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	前期	必修	30	1	戸村 寿恵子
授業の目的・目標					
多くのテクニクを学び組み合わせる事で、オリジナリティーのあるクリエイション系授業に繋げる。					
授業の概要					
手芸テクニクを学ぶ事で、独創的なデザインに活かせる技術を目指す。					
成績評価の方法					
作品の完成度、製作物の提出、授業態度				課題	80%
				平常点	10%
				学習意欲	10%
使用テキスト・教材					
プリント・手芸資材（生地・糸・ビーズ他等）					
授業内容・授業計画					
			時間数		
1. 糸と生地の関係つまみシャーリング説明下書き			2		
2. ピンキング実習説明			4		
3. ピンキング実習仕上げ・宿題					
4. シャーリング			4		
5. シャーリング実習仕					
6. ストレートスラッシュキルト説明実習宿題			2		
7. 刺繍基礎縫い説明生地に図案の写し実習1種類					
8. 刺繍刺し方説明実習6種類			10		
9. 刺繍刺し方説明実習5種類					
10. リボン刺繍説明実習下書き5種類			4		
11. ビーズ刺繍説明実習					
12. 四つたたみ・スモッキング			2		
13. ポートフォリオまとめ			2		
14.					
15.					
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。					
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)				年度		
				2024年度		
				科目コード		
授業科目名			授業形態		学科・コース	
パターンメイキングⅡ			実習		グラフィックデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
2	通年	必修	90	3	戸澤 智也子	
授業の目的・目標						
パターンメイキングに必要な基礎知識、技術習得。デザインをパターンに落とす力がつく。工業用パターン、グレーディングの基本が理解できる。						
授業の概要						
1年次に学んだ知識と技術を応用発展させ、縫製工程を理解した上で工業用パターン作成技術を身につけ、パターン検定3級合格に繋げる。						
成績評価の方法						
課題評価、授業態度、出席率を総合して評価。				授業態度	50%	
				課題	50%	
使用テキスト・教材						
パターンメイキング技術検定3級過去問題 パターン塾(ジャケット編・パンツ編) プリント配布						
授業内容・授業計画						
			時間数			時間数
1.	パンツの基本	2	16.	3級 PM検定実技試験対策		
2.	パンツ原型の製図	2		出題課題練習	30	
3.	デザインパンツへの展開	4	17.	3級 PM検定模擬試験	16	
4.	ジャケット原型	2	18.	3級 PM検定理論試験対策	8	
5.	ジャケット身頃(面構成)	4				
6.	二枚袖の書き方	2				
7.	ラグラン袖の書き方	2				
8.	衿(フードについて)	2				
9.	衿(テーラードについて)	2				
10.	衿(ショールカラーについて)	2				
11.	グレーディング(身頃)	4				
12.	グレーディング(袖・衿)	4				
13.	シャツカラーの書き方	2				
14.	スタンドカラーの書き方	2				
15.	フラットカラーの書き方	2				
その他			関連科目			
※単元ごと演習課題を実施する。			パターンメイキングⅠ、服飾造形ⅡAB			
※実務経験のある教員が担当する科目である。						

シラバス(授業概要)				年度	
				2024年度	
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
ドレーピングⅡ		実習		ファッションデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	通年	必修	60	2	戸澤 智也子
授業の目的・目標					
ドレーピングでアイテムを組み立てられる技術、能力が身につく。製図を立体で行えるようになる。パターンメイキング検定3級合格。					
授業の概要					
平面では表現しにくいデザインをドレーピングによってパターン製作ができるようになることで、平面と立体の2方面から製図ができるようになる。					
成績評価の方法					
課題評価、授業態度、出席率を総合して評価。				授業態度	50%
				課題	50%
使用テキスト・教材					
パターンメイキング技術検定2・3級ガイドブック、配布プリント、過去問題プリント					
授業内容・授業計画					
			時間数		
1. 地直し・線入れ復習			4		
2. 身頃のピン組み立て			8		
3. 衿の付け方 シャツカラー			4		
4. 衿の付け方 スタンドカラー			4		
5. 衿の付け方 セーラーカラー			4		
6. 袖の付け方 セットインスリーブ			4		
7. PM検定出題ブラウス ピン組み立て			24		
8. ジャケットピン組み立て			4		
9. 2枚袖ピン組み立て			4		
その他			関連科目		
※単元ごと演習課題を実施する。			ドレーピングⅠ		
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)				年度	
				2024年度	
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
アパレルCAD I		講義・ 演習		ファッションデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	後期	必修	30	1	戸澤 智也子
授業の目的・目標					
CADのパターンメイキングの操作。簡単なパターンの入力。					
授業の概要					
CADシステムの理解とアパレル業界での必要性を認識する。CADの操作の基礎を学ぶ。					
成績評価の方法					
課題評価、授業態度、出席率を総合して評価。				授業態度	50%
				課題	50%
使用テキスト・教材					
電卓、定規					
授業内容・授業計画					
			時間数		
1. アパレルCADとは			2		
2. 初期画面の説明・基本操作方法					
3. 練習問題1～20			4		
4. 文化原型作成			2		
5. 基本問題① パーツ化と縫い代付け			2		
6. パターンの工業化			2		
7. グレーディング I			2		
8. ファイル拡張子・データ保存・管理方法			1		
その他			関連科目		
※単元ごと演習課題を実施する。			CAD II		
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)				年度	
				2024年度	
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
ファッションデザイン画Ⅱ		講義・ 演習		ファッションデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	通年	必修	60	2	大谷 順
授業の目的・目標					
説得力のあるデザイン画を描く力が身に付く。就職活動で使える画力とセンスが養える。					
授業の概要					
3つのコンテストに応募して説得力のある資料作りを身につける。					
成績評価の方法					
課題評価と学習意欲による点数				課題	80%
				学習意欲	20%
使用テキスト・教材					
資料プリント、ケント紙、彩色用具					
授業内容・授業計画					
			時間数		
1. オリエンテーション			4		
2. ナゴヤファッションコンテスト			4		
3. デザイン出し			4		
4. チェック			4		
5. 完成			4		
6. ファッションコンテスト			4		
7. デザイン出し			4		
8. 資料作成			4		
9. ポートフォリオ等			4		
10. 資料まとめ			4		
11. 資料まとめ 完成			4		
12. 夏課題			4		
13. 装苑賞 ポートフォリオ作成			4		
14. デザイン発想			4		
15. ポートフォリオ完成			4		
その他			関連科目		
※単元ごと演習課題を実施する。			ファッションデザイン画Ⅰ、デザイン研究Ⅱ		
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)				年度		
				2024年度		
				科目コード		
授業科目名		授業形態		学科・コース		
アパレル素材研究		講義・演習		ファッションデザイン科		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
2	前期	必修	30	1	桜井 貴斗	
授業の目的・目標						
ブランディングを学ぶことで自分たちのファッションデザイン・ブランドのより良い見せ方・伝え方を知ることができる。その結果、消費者・生活者（ブランドを買ってくれる人）にブランドの魅力を伝えることができるようになることを目指す。						
授業の概要						
①様々な事例を通してブランディングとは何か？を理解する ②自分たちのファッションデザインのブランド戦略をつくる						
成績評価の方法						
<ul style="list-style-type: none"> 課題提出（ブランド戦略に関する課題） 学習意欲（授業に取り組む姿勢） 				課題	50%	
				学習意欲	50%	
使用テキスト・教材						
配布資料						
授業内容・授業計画						
			時間数			時間数
1.	授業概要（&ブランド概要）		2			
2.	ブランディングとは		2			
3.	マーケティングとは		2			
4.	ブランディング・マーケティングの事例		2			
5.	市場分析（アンケートを作ってみよう）		2			
6.	ブランド・エクイティピラミッドの作り方		2			
7.	市場分析と自分の強みの整理		2			
8.	ターゲットペルソナの整理		2			
9.	中間プレゼン・講評		4			
10.	〃		2			
11.	ブランド戦略事例&ディスカッション		2			
12.	プレゼン前準備・ブラッシュアップ		2			
13.	〃		2			
14.	プレゼン・講評（課題提出）		2			
15.	〃		2			
その他			関連科目			
※単元ごと演習課題を実施する。			ファッションデザイン画、デザイン研究Ⅱ			
※実務経験のある教員が担当する科目である。						

シラバス(授業概要)				年度	
				2024年度	
				科目コード	
時間数は45分換算					
授業科目名		授業形態		学科・コース	
デザイン研究ⅡAB		実習		ファッションデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	通年	必修	60	2	時田智弘・カルフォ香奈
授業の目的・目標					
掛川茶エンナーレのファッションショーにむけてショーピースを制作することで、興味や知識・自分の引き出しを増やすことができる。パターン→デザインという今までと逆のプロセスを経験することで、デザイン力の幅をひろげる。また、ファッションショーにあったボリューム感のある作品作りの感覚を養う。作品のプレゼンをすることで人に伝える力をつけられる。					
授業の概要					
テーマの『ZERO WAIST FASHION』をグループでリサーチをし、それぞれスケッチブックにまとめる。自分がどのようにアプローチして発展していくかを手を動かしながら考え、1対1で対話しながらプロジェクトを進める。今まで学んだ服の要素をいれてデザイン展開し、パターン、トワル、作品を実際のモデルのサイズで制作し、11月に予定しているファッションショーで発表する。					
成績評価の方法					
<ul style="list-style-type: none"> 課題提出（作品完成度、発想の独自性） 学習意欲 				課題	60%
				平常点	40%
使用テキスト・教材					
スケッチブック、画材、配布資料、原型パターン（メンズ・レディース）、服造の教科書					
授業内容・授業計画					
			時間数		
1. 授業説明、オリエンテーション			1		
2. リサーチ			4		
3. アイディア発展、パターン			7		
4. デザイン展開			6		
5. デザイン審査			4		
6. モデル計測、			1		
7. パターン、トワル作成			10		
8. 中間審査			4		
9. 実物作成			19		
10. プレゼン発表			4		
その他			関連科目		
※単元ごと演習課題を実施する。					
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)				年度	
				2024年度	
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
デザイン研究ⅡC		講義 演習		ファッションデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	通年	必修	30	1	菅 麻紀 相川 克彦
授業の目的・目標					
パラダイムシフトの中におけるファッションの変化を理解しながら、新時代の業界人の役割を理解する。					
授業の概要					
世界のファッションビジネス&トレンドの重要なニュースを追いながら、業界の近未来を展望する。					
成績評価の方法					
課題提出および授業の出席率を総合的に評価				課題	60%
				学習意欲	40%
使用テキスト・教材					
ファッション週刊誌「WWDJAPAN」「WWDJAPAN Digital」(INFASパブリケーションズ)					
授業内容・授業計画					
			時間数		
1. WWD JAPAN紙面よりトピック解説			2		
2. "			2		
3. "			2		
4. "			2		
5. "			2		
6. "			4		
7. "			4		
8. "			4		
9. "			4		
10. "			4		
その他			関連科目		
※単元ごと演習課題を実施する。					
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)				年度	
				2024年度	
				科目コード	
時間数は45分換算					
授業科目名			授業形態		学科・コース
ファッション社会学Ⅱ			講義・ 演習		ファッションデザイン科
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	後期	必修	30	1	菅 麻紀
授業の目的・目標					
<p>コンセプチュアルなコレクションブランドを主に、デザイナーのキャリアやブランドの変遷を広い視野と知識を得る。デザインのコンセプトとなる発想源の実例を学び、自身のクリエイションのヒントに出来る。</p>					
授業の概要					
<p>授業回ごとコレクションブランドについて、動画やWWDなどから特徴やコンセプトを知識として理解する。</p>					
成績評価の方法					
<p>1. 平常点 (主体的授業参加度) 2. 学習意欲 (学習意欲の有無、授業に取り組む姿勢) これらの観点より総合的に評価する。</p>				平常点	40%
				学習意欲	40%
				課題	20%
使用テキスト・教材					
授業内容・授業計画					
			時間数		
1. オリエンテーション			2		
2. ブランド① デザイナーのキャリア・歴史			2		
3. ブランド② デザイナーのキャリア・歴史			2		
4. ブランド③ デザイナーのキャリア・歴史			2		
5. ブランド④ デザイナーのキャリア・歴史			2		
6. ブランド⑤ デザイナーのキャリア・歴史			2		
7. ブランド・デザイナーリサーチ			14		
8. プレゼン、まとめ			4		
9.					
10.					
11.					
12.					
13.					
14.					
15.					
その他			関連科目		
<p>※単元ごと演習課題を実施する。</p> <p>※実務経験のある教員が担当する科目である。</p>					

シラバス(授業概要)			年度	2024年度		
			科目コード			
授業科目名			授業形態		学科・コース	
デザインアプリケーションⅡ			講義・演習		ファッションデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
2	通年	必修	30	1	カルフォ香奈	
授業の目的・目標						
<ul style="list-style-type: none"> ・アパレルメーカーの様々なシーンで必要となるファッションデザイン画、特に企画や展示会などの資料作成に欠かせないハンガーイラストを理解しIllustratorのソフトを使って描けるようになる。 ・トレンドを意識したアイテムやシルエットなどを意識したデザイン案を提案できる。 						
授業の概要						
ハンガーイラスト画について、使用目的、役割を具体的な作品、資料を紹介しながら概要を説明していく。また、服の構造や名称、細部のディテールの理解を深めながらハンガーイラストの表現方法をトレンドを意識しながら学ぶ。						
成績評価の方法						
課題提出 学習意欲			課題	60%		
			平常点	40%		
使用テキスト・教材						
パソコン、配布資料、Illustrator教科書、						
授業内容・授業計画						
						時間数
1. ファッションデザイン画、ハンガーイラストの概要説明、業界での役割						2
2. ハンガーイラストを描く						
(1) 基本の描き方。Tシャツ						2
3. (2) スカート・パンツなどのボトムス						4
服の動き・しわなどの表現						
4. (3) シャツ・ブラウス・ジャケットなどのトップスディテールの表現						4
5. (4) ワンピース・アウター						4
テキスタイル別の表現						
6. トレンドとは、流れとリサーチの仕方						2
7. スタイルとテーマを決め、トレンドリサーチ、ハンガーイラストを含むトレンドシートを作成する						8
8. 作品プレゼンテーション（課題提出）						4
9.						
10.						
12.						
13.						
その他			関連科目			
※单元ごと演習課題を実施する。			BD企画			
※実務経験のある教員が担当する科目である。						

シラバス(授業概要)			年度		2024年度	
			時間数は45分換算		科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース		
オリジナルブランド 企画デザイン		講義・ 演習		ファッションデザイン科		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
2	後期	必修	30	1	菅 麻紀・櫻井愛美	
授業の目的・目標						
マーケットやトレンドを背景にした顧客視点を取り入れ、ブランドを立ち上げる方法を学ぶ。また市場ニーズを踏まえたオリジナルデザインについて探求し具現化する。ほかチームにおける動き方を理解し、自身の役割と責任感や判断力を磨く。						
授業の概要						
オリジナル商品を企画デザインする上で、基本的な考え方やアプローチ方法を学ぶ。リサーチをベースにしたブランドの構成を組み立て企画書を作成、デザインに展開していく。						
成績評価の方法						
課題提出、学習意欲					提出課題	80%
					学習意欲	20%
使用テキスト・教材						
パソコン						
授業内容・授業計画						
			時間数			時間数
1.	オリジナルブランドとは		2	5.	オリジナルデザインとは	1
	・チーム編成			6.	デザインリサーチ	2
2.	リサーチ		2		・トレンドとマーケット	
	・トレンドとマーケット			7.	シーズンテーマ	1
3.	ブランド企画		4	8.	デザイン	4
	・ムードボード、コンセプト				・アイディア	
	・ターゲット				・テキスタイル、カラーリング	
	・ブランド構成			9.	テキスタイルデザイン	8
4.	企画書仕上げ		2		ハンガーイラスト	
				10.	デザイン仕上げ	4
					プレゼンテーション	
その他			関連科目			
※単元ごと演習課題を実施する。			オリジナルブランドパターン・生産管理			
※実務経験のある教員が担当する科目である。						

シラバス(授業概要)				年度		
				2024年度		
				科目コード		
授業科目名		授業形態		学科・コース		
オリジナルブランド パターン制作		実習		ファッションデザイン科		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
2	後期	必修	90	3	カルフォ 香奈	
授業の目的・目標						
<p>これまで学んだ服飾造形基礎を、デザインに合わせて応用展開し、発展する力が身につく。パターンとトワルを作成しながらシルエットやディテール、テキスタイルの見直しをしてより良い作品にしていくための柔軟性を養う。チームでのプロジェクト推進力やチームワーク力、判断力を養う。</p>						
授業の概要						
<p>BD企画デザインからのつながりで、パターンを制作していく。ディテールや生地などの研究も平行させながら、ファーストパターンからトワルを制作し、修正、セカンドパターン、トワルの制作を繰り返し、商品につながるパターンを仕上げていく。ハンガーイラスト、生地サンプル、縫製ディテールなどの指示書を作成する。</p>						
成績評価の方法						
課題提出 (パターンの完成度)				課題	60%	
学習意欲 (チームワークのあり方、授業に取り組む姿勢)				平常点	40%	
使用テキスト・教材						
原型パターン (メンズ・レディース)、配布資料、文化ファッション大系 全テキスト						
授業内容・授業計画						
			時間数			時間数
1. 授業説明、デザイン・生地確認			4			
2. ファーストパターン・トワル作成、チェック			46			
3. セカンドパターン・トワル作成、チェック			28			
4. 最終・裏地・芯地パターン作成			4			
5. 各工程まとめ、要尺			4			
6. ハンガーイラスト直し・指示書作成			4			
その他			関連科目			
※単元ごと演習課題を実施する。			BD企画デザイン、BDサンプル、BD運営			
※実務経験のある教員が担当する科目である。						

シラバス(授業概要)				年度		
				2024年度		
				科目コード		
時間数は45分換算						
授業科目名			授業形態		学科・コース	
オリジナルブランド 生産管理			講義・演習		ファッションデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
2	後期	必修	60	2	中本 悦司	
授業の目的・目標						
工業用パターン・縫製仕様書・縫製依頼書を作り、工場投入を経験する。専門職の知識と技術を高め、業界入社に備える。						
授業の概要						
専門職の職務を部分的に実践する。サンプル製作（外注）の基本的な内容や流れの理解を深める。						
成績評価の方法						
1 課題（提出率と提出された課題の完成度）				課題	50%	
2 平常点（主体的な授業参加度）				平常点	30%	
3 学習意欲（学習意欲の有無、授業に取り組む姿勢）				学習意欲	20%	
これらを総合的に評価した上で決定する。						
使用テキスト・教材						
文化ファッション大系テキスト、誌上パターン塾テキスト、配布プリント						
授業内容・授業計画						
			時間数			時間数
1. 概要説明			4			
2. パターンチェック、修正			8			
3. 縫製仕様書について			8			
4. 縫製仕様書作成			8			
5. 工業用パターンについて			8			
6. 工業用パターン製作			12			
7. 書類作成、資材梱包、発送準備			8			
8. 納品、検品			4			
その他			関連科目			
※单元ごと演習課題を実施する。			BD企画デザイン、BDパターン			
※実務経験のある教員が担当する科目である。			服飾造形、パターンメイキング			

シラバス(授業概要)			年度		
			2024年度		
			科目コード		
授業科目名			授業形態		学科・コース
キャリアプラン I			講義・演習		ファッションデザイン科
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	後期	必修	30	1	太田 稔子
授業の目的・目標					
①ビジネスマナーの基本を身につけ、社会人意識を学ぶ ②コミュニケーション能力強化し、就職活動における面接に備える ③就職に必要な提出書類の基本を学ぶ ④自己分析から自己PR等のネタ・エピソードを探す					
授業の概要					
社会人に必要な基本的ビジネスマナーを学ぶことで、企業の求める人材になるための今後の学生生活における心構えを身につける。 就職活動に必要な応募書類の基本を身につけ、自己分析から自分のネタやエピソードを見つけるノウハウを学び、今後の就職活動に備える。					
成績評価の方法					
授業態度・課題提出・出席を総合的に判断する。				課題	30%
				平常点	40%
				学習意欲	30%
使用テキスト・教材					
独自に作成したワークシート及び就職に対するマナー等資料					
授業内容・授業計画					
			時間数		
1. 授業の目的と進め方 ビジネスマナーの必要性 「働く」とは			2		
2. 企業の求める人材 これからの学生生活で身につけること			2		
3. 社会人意識 職場のマナー 第一印象の重要性			2		
4. 第一印象を上げるコツ 動作確認(お辞儀等)			2		
5. ペアワーク 言語・準原語・非言語 一致と不一致			2		
6. 敬語基本(丁寧語・尊敬語・謙譲語) 改まり語			2		
7. 信頼される言葉 クッション言葉 肯定表現 相手軸			2		
8. 学生と社会人の違い 顕在求人と潜在求人 情報収集の視野拡大			2		
9. エントリーシートと履歴書の違い 求人票の見方			2		
10. 履歴書の書き方基本 実際に書いてみよう			2		
11. 自己PR事例とコツ アイディア出し(語彙力を増やす)			2		
12. NGの志望動機 面接でよく出る質問に備える			2		
13. 文章の書き方 表記上のルール 話し言葉と書き言葉			2		
14. 応募書類補足(封筒宛名、メール、添え状) 電話アポ基本			2		
15. エゴグラム等自己分析 応募書類のネタ探し まとめ			2		
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。					
※実務経験のある教員が担当する科目である。					